

【平成 27 年度・前期学期・マクロ経済学 I・課題 1】

☆ 2015 年 5 月 19 日（火）講義開始時締め切り

【問 1】ある企業では、毎年 15 台のコンピューターを購入することになっている。昨年末（-1 期末）にこの企業には 18 台のコンピューターを所持していた。この企業が直面する減耗率（毎年どの程度既存のコンピューターが古くなり価値を失うか）が 5%（=0.05）であったとしたとき下の設問に答えなさい。答えの数値だけでなく、言葉や数直線などを使い、答えまでの考え方を説明してください。

- (1) 今年の間減耗するコンピューターは何台分ですか？
- (2) 今年の期末にはこの企業は何台のコンピューターを所持していますか？
- (3) 来年の期末にはこの企業は何台のコンピューターを所持していますか？
- (4) この企業にとって、毎年購入する新規のコンピューターは「投資」です。期末に存在するコンピューターの台数は「資本ストック」となります。この例を使い、フロー変数とストック変数とはどのような変数か説明し、フロー変数とストック変数の関係を説明してください。

【問 2】次の設問に答えなさい。

- (1) マクロ経済学で対象とする 4 種類の経済主体とはどのようなものか説明しなさい。
- (2) 潜在生産高とはどのような生産高か説明しなさい。また、潜在成長力を向上させるために必要な要因は何ですか？
- (3) マクロ経済データは、トレンド部分とサイクル部分からなるが、サイクル部分のみを表した図を描き、この図に「景気の谷」「景気の山」「回復期」「好況期」「衰退期」「不況期」がどの部分を指すか図に書き入れなさい。
- (4) (72 の法則) ある経済で、経済全体が生み出す総所得が毎年 $g\%$ で成長するとき、総所得が 2 倍に達するためかかる年数 (n とする) は $72 \div g = n$ で求めることが出来ます。今、アベノミクスで毎年日本の総所得が 2% で成長し続けるとすると、総所得が 2 倍になるまでには何年かかるのでしょうか？